

「豊浦みらい基金」発足記者会見と記念シンポジウムのご案内

自然エネルギーの普及促進に関する業務を手掛けるグリーンエネルギー豊浦合同会社(所在地:山口県下関市)は、2016年4月に豊浦太陽光発電所を設立するとともに、その売電収益の一部を活用した地域貢献事業として基金設立の構想を進めてまいりました。

一般社団法人グリーンコープでんき、株式会社C. GREEN、非営利型株式会社市民エネルギーやまぐち株式会社、特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所より共同設立されたグリーンエネルギー豊浦合同会社で運営する豊浦太陽光発電所の売電収益を原資とし、2021年4月に「豊浦みらい基金」を発足する運びとなりました。当基金では、特に山口県内を中心として、未来につながる持続可能なエネルギーを生み出し、地域から世界へ発信していく人材の育成に貢献したいと考えております。

下記の通り、下関にて、記者会見を行うとともに、設立記念シンポジウムを開催致します。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記者会見のご案内

- 日時 : 2021年4月24日(土) 10:00~10:40(40分)
出席 : グリーンコープやまぐち生活協同組合 理事長 佐々木春代
株式会社C. GREEN 代表取締役 城下隆
非営利型株式会社市民エネルギーやまぐち株式会社 代表取締役 中原みどり
環境エネルギー政策研究所 所長 飯田哲也(オンライン出席)
場所 : 下関市生涯学習プラザ 視聴覚室(下関市細江町3-1-1)
TEL 083-231-1234



記念シンポジウムのご案内

- 名称 : 「豊浦みらい基金」設立記念シンポジウム
日時 : 2021年4月24日(土) 11:00~12:30(90分)
内容 : 基調講演「地域からエネルギーを軸に未来を創る」
金子勝氏(慶應義塾大学名誉教授、立教大学大学院特任教授)
リレートーク「持続可能な地域づくりのために私たちができること」
佐々木春代、城下隆、中原みどり、飯田哲也(コーディネーター)
場所 : Zoomウェビナーで開催いたします。
詳しいアクセス先については、グリーンエネルギー豊浦ウェブサイトをご覧ください。
<http://toyoursolar.jp>

基金概要

名称：「豊浦みらい基金」

創設目的：

未来につながる持続可能なエネルギーを生み出し、地域から世界へ発信していくこと、またそれを担う人材を育成していくことに活用することを目的とする。

助成対象：

持続可能な地域エネルギーの発展や拡大に貢献する事業や活動
持続可能な地域エネルギーの普及、認知向上に貢献する事業や活動
持続可能な地域エネルギーの収益力強化に貢献する事業や活動
持続可能な地域エネルギーを軸とした地域活性化に貢献する事業や活動
別途設定する募集テーマに沿った活動
その他、本基金の目的を達成するために必要な活動、事業

今年度の募集概要(案)

| 対象者 | 概要 |
|-----------|---|
| 市内の小中学生 | 目的に沿ったテーマを設定し、アイデア(又は絵)を公募する。アイデアの場合：原稿用紙2～3枚程度、絵の場合、A2用紙1枚を提出、選考会で金賞1件、銀賞2件、銅賞3件、佳作5件を選び、賞状と図書券を手渡す予定。公募方法、実施時期や選考基準などの詳細は関係者と協議し決定。 |
| 市内の高校性 | 目的に沿った研究テーマを設定し、公募する。選考委員会で1テーマを採択する。公募方法、実施時期や選考基準などの詳細は関係者と協議し決定。 |
| 市内の大学及び市民 | 目的に沿った活動テーマを設定し、公募する。選考会で1～3件を選ぶ。公募方法、実施時期や選考基準などの詳細は関係者と協議し決定。 |

※選考方法など詳細は今後検討予定、内容が変更することもあり。

助成額：

50万円(原則・初年度)

* 豊浦太陽光発電所の売電収益の一部を財源として活用

助成先の選定：

別途定める応募規定に沿って募集をし、グリーンエネルギー豊浦合同会社の社員総会の審査を経て選定する。

【本件に関するお問い合わせ先】

グリーンエネルギー豊浦合同会社 担当:平尾 info@yace.co.jp 090-2427-3270